			鎌ケ谷市施策						
施策の名称		116健康を支える保健・医療の充実							
	のねらい ざす姿)	すべての市民が	が、生涯にわた	って健康で明るく	元気に	暮らし	ていま	す。	
基本目標		1「健康で生きがいのある福祉・学習都市」をめざして			施策担当マ	施策担当マネージャー 健康福祉部次長			
政策		11誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくります			マネージャー氏名 星野 里香				
I 改革		=施策をより良く		<u>の方策)</u>					
① のでた ② 基取結果	インを考えるきった 実施する。予防接 に対応する。フッパ つ増生まで継続実が ライ設変的対策」 の接種を防接種を 防接種をなり	ら心身の健康に関心かけとしてライフデザが 種を始めとする国のが と物洗口は、毎年、実 29年度は4年生まで 返する。 帳配布事業を継続し、令 制以上であった。今年 、令和2年度からロタ 実施。令和2年度もとなり、令和2年度も	イン手帳配布事業を 制度改正等に、迅速 施学年を1学年ず 、平成30年度は5 アンケート結果で ロ元年度から「風しん ウイルスワクチン予 全小学校全学年の	③改革·改 善内容	新型コロナウイルスワクチン接種をはじめとする感染症対策を迅速かつ適切に行う。第三次いきいきプラン健康かまがや21に基づき、生涯にわたり健康で幸せに暮らせるよう、各分野での施策を推進する。 風しんの追加的対策(大人の風疹抗体検査及び予防接種)の最終年度であるため、受検率の増加に向けた取組を行う。フッ化物洗口事業を全小学校全学年で継続実施する。				
Ⅱ 施策	の目的・概要								
①目的	対象	市民 意図(対象をどう するのか)			健康に関する必要な情報を入手し、正しい知識を習得し、健康に良い生活習慣を身につけ、健康の保持・増進ができる。				
2施策の概要		健康教育、健康相談、訪問等を行い、生活習慣病予防、食育推進、口腔の健康、こころの健康等、健康に関する必要な情報の普及啓発と健康づくりを推進する。また、関係機関と協働した妊娠期から子育で期までの切れ目のない支援を行う。妊婦健診、歯周疾患検診、がん検診等各種健(検)診や予防接種の実施により、疾病の予防や早期発見、早期治療を推進する。							
	分析(状況変化 見込み・市民意	利用者の増加が見る	込まれることから、生活	)問題も含め、生活習慣 舌習慣病予防及び健康 寿が見られ、妊娠期から	づくりへσ	)取組がる	ますます重	要となる。	少子化、晚
Ⅲ 事務	事業の成果~	やコストの状況							
①令和テ 2年度の	元年度〜 施策の成果 	学年で継続実施。自	分や家族に合ったか 加的対策(大人の風料 さした。	ン健康かまがや21」を かりつけ医が持てるよう を抗体検査及び予防接	う、かまが 種)及び、	や安心医ロタウイ	療ナビの	レイアウト、 チン予防接種	検索機能 重を令和2
②施策		亚斯丰会(田)	指標名称 ————		単位				日延旭
成果指	l l	平均寿命(男)			ᆂ	年度	年度	年度	目標値 (2年度)
	ii				歳	80.9(H27)	80.9(H27)	年度 80.9(H27)	(2年度) 延伸
抽	ii	平均寿命(女)	<b>サワープハス</b> 変	(古民音樂調本)	歳	80.9(H27) 87.2(H27)	80.9(H27) 87.2(H27)	年度 80.9(H27) 87.2(H27)	(2年度) 延伸 延伸
	iii	平均寿命(女) 自分の健康に		(市民意識調査)	歳 %	80.9(H27) 87.2(H27) <b>55.5</b>	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1)	(2年度) 延伸 延伸 55.0
抽		平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出	出生千対)		歳 % 人	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5	年度 80.9(H27) 87.2(H27) 58.5(R1) 調査中	(2年度) 延伸 延伸 55.0 減少
抽	iii iv i	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気	は生千対) をつけている市民割合	(市民健康意識調査)	歳 % 人 %	80.9(H27) 87.2(H27) <b>55.5</b>	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3	年度 80.9(H27) 87.2(H27) 58.5(R1) 調査中 79.3(H1)	(2年度) 延伸 延伸 55.0 減少
抽	iii iv i	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の	出生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康	(市民健康意識調査)	歳 % 人 %	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 男45.6女35.0(H22)	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 男性458女性34.1	年度 80.9(H27) 87.2(H27) 58.5(R1) 調査中	(2年度) 延伸 延伸 55.0 減少 80以上 維持
標 標	iii iv i ii	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス	1生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康 <sup>解消法を持つ人の割合</sup>	(市民健康意識調査)	歳 % 人 %	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 945.6\$\(235.0(H22)\)	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 男性45.8女性34.1	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) <sup>男性45 多女性34 (R1)</sup> <sup>男性45 多女性34 (R1)</sup>	(2年度) 延伸 55.0 減少 80以上 維持
標	iii iv i ii iii	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス/ フッ化物洗口裏	1生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 E施者数	(市民健康意識調査)	歳 % 人 %	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2 (H22) 945.6\$35.0(H22) 973.2\$80.0(H22)	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 男性45.8女性34.1 男性92.8女性72.9 6,929	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 別性458女性34.1(R1)	2年度) 延伸 55.0 減少 80以上 維持 7,000
標 標	iii iv i ii	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス/ フッ化物洗口裏	1生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 E施者数 を知っている人の割合	(市民健康意識調査) 意識調査) (市民健康意識調査)	歳 % 人 % % 人	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2 (H22) 945.6\$35.0(H22) 973.2\$80.0(H22)	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 <sup>男性62.8女性34.1</sup> <sup>男性62.8女性72.9</sup> 6,929 54.6 (H22)	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45.85年34.1(R1) 男性92.85年12.9(R1) 6,727 54.6 (H22)	(2年度) 延伸 55.0 減少 80以上 維持
想 ③基本 事業成	iii iv i ii iii iii v V	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気: 運動習慣者の 自分に合ったストレス( フッ化物洗口ま かかりつけ医の役割	は生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 医施者数 を知っている人の割合	(市民健康意識調査) 意識調査) (市民健康意識調査)	歳 % 人 % 人 %	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2 (H22) 945.6\$35.0(H22) 973.2\$80.0(H22) 6,185 54.6 (H22)	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 96458x6541 96628x6729 6,929 54.6(H22)	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45 85 性12-9 (R1) 6,727 54.6 (H22) 74 (R1)	(2年度) 延延年伸 55.0 減以上 80以上 維持 7,000 増加
想 ③基本 事業成	iii iv ii iii iii v v vi	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス フッ化物洗口ま かかりつけ医の役割 病院・一般診療	は生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 を施者数 を知っている人の割合 で、医療機関数 般送割合	(市民健康意識調査) 意識調査) (市民健康意識調査)	歳 % 人 % 人 % 人 所	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 9456/35.0(H22) 9732/460.0(H22) 6,185 54.6(H22)	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 8645.6463.4 8662.8462.9 6,929 54.6(H22) 74 49.9	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45 多女性34 (IRI) 男性62 多女性32 (IRI) 54.6 (H22) 74 (R1) 52.9 (仮)	(2年度) 延伸 55.0 減少 80以上 維持 7,000 増加 現状維持
想 ③基本 事業成	iii iv ii iii iv v vi vii	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス フッ化物洗口実 かかりつけ医の役割 病院・一般診療 市内への救急 予防接種率(B	は生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 を施者数 を知っている人の割合 で、医療機関数 般送割合	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査)	歳 % 人 % 人 % 人 所 %	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 845.6635.0(H22) 6,185 54.6(H22) 72	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 8645.6463.4 8662.8462.9 6,929 54.6(H22) 74 49.9	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45 多女性34 (IRI) 男性62 多女性32 (IRI) 54.6 (H22) 74 (R1) 52.9 (仮)	(2年度) 延伸 55.0 減少 80以上 維持 7,000 増批維持 現状維持
想 ③基本 事業成	iii iv ii iii iv v vi vii viii ix	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス フッ化物洗口実 かかりつけ医の役割 病院・一般診療 市内への救急 予防接種率(B 各種健(検)診	は生千対) をつけている市民創合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 医施者数 を知っている人の割合 を知っている人の割合 を知っている人の割合 を知らている人の割合 でと療機関数 搬送割合 の受診率(胃が	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査)	歳 % 人 % 人 % 人 % 与 % 5 % 5 % 6 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 945.6935.0(H22) 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 98445.54841 9662.54872 6,929 54.6 (H22) 74 49.9 100.0 10.6	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45.8 年性3.4 (R1) 54.6 (H22) 74 (R1) 52.9 (仮) 100.0 9.6	2年度) 延伸 55.0 減少 80以上 維持 7,000 増状維持 現状維持 現状維持
想 ③基本成果指標	iii iv ii iii iv v vi vii viii ix	平均寿命(女) 自分の健康に 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス フッ化物洗口実 かかりつけ医の役割 病院・一般診療 市内への救急 予防接種率(B 各種健(検)診	は生千対) をつけている市民創合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 医施者数 を知っている人の割合 を知っている人の割合 を知っている人の割合 を知らている人の割合 でと療機関数 搬送割合 の受診率(胃が	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 人検診) 市民一人あたり	歳 % 人 % 人 % 人 % 与 % 5 % 5 % 6 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 945.6935.0(H22) 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 Яф4588ф341 Яф4028¢ф729 6,929 54.6(H22) 74 49.9 100.0 10.6 決算)	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45.8/性34.1(R1) 6,727 54.6 (H22) 74(R1) 52.9(仮) 100.0 9.6 令和3年	2年度) 延伸 55.0 減少 80以上 維持 7,000 増状状維持 現状状維持 25.0
想 ③基本成果 果指標 ④施費(- 事業費(-	iii iv ii iii iv v vi vii viii ix D事業費	平均寿命(女) 自分の健康に、 乳児死亡率(出 健康のため食事に気: 運動習慣者の 自分に合ったストレス・ フッ化物洗口実 かかりつけ医の役割 病院・一般診療 市内へ接種率(B 各種健(検)診( 令和元年度決算	は生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 を施者数 を知っている人の割合 ・医療機関数 般送割合 ・CG) の受診率(胃が 令和2年度決算	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 人検診) 市民一人あたり	歳 % 人 % 人 % 人 % 与 % 5 % 5 % 6 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9 % 9	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 第486年350(H22) 6,185 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2 (2年度	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 Яф4588ф341 Яф4028¢ф729 6,929 54.6(H22) 74 49.9 100.0 10.6 決算)	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45.8/性34.1(R1) 6,727 54.6 (H22) 74(R1) 52.9(仮) 100.0 9.6 令和3年	(2年度)延年伸55.080以持維持7,000増状状維持現状状維持25.0度東
想 ③基本成標 ④施費(- ▼ 評価	iii iv iii iii iv vii viii ix つ事業費 千円) ・検討	平均寿命(女) 自分の健康(注) 乳児死亡率(出 健康のため食事に気 運動習慣者の 自分に合ったストレス フッ化物洗の役割 病院・一般診療 市内への救急 予防接種座(検)診 令和元年度決算 479,264 若い世代から、自らに 種を始めとする制度	生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康解消法を持つ人の割合 を加っている人の割合 を知っている人の割合 ・医療機関数 般送割合 ・CG) の受診率(胃が 令和2年度決算 533,556	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 人検診) 市民一人あたり	歳 % 人 % % 人 % 5 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 9/12/2/800(H22) 6,185 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2 (2年度 4,877	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3 Я性828年世34 9年828年世34 6,929 54.6(H22) 74 49.9 100.0 10.6 決算) 円	年度 80.9(H27) 87.2(H27) 58.5(R1) 調査中 79.3(H1) 別性45.8%性72.9(R1) 6,727 54.6(H22) 74(R1) 52.9(仮) 100.0 9.6 令和3年 1	(2年度) 延延 55.0 80以上 維持 7,000 増状状状維維 25.0 現現状状維維持 25.0 下高 ※高 ※高 ※高 ※高 ※高 ※高 ※高 ※高 ※高 ※
標 ③ 基業指標 ④ 施費(= IV 記 記 記 記 記 記 記 記 の に る に る に る に る に は の に に に に に に に に に に に に に	iii iv iv vi vii viii ix シ事業費 チ円) ・検討 目的に対す	平均寿命(女) 自分の健康に、 乳児死亡率(出 健康のため食事に気: 運動習慣者の。 自分に合ったストレス・ フッ化物洗口実 かかりつけ医の役割 病院・一般教察 市内接種(検)診の 令和元年度決算 479,264 若い世代から、自らに 種を始めとする制度 や社会的状況により	生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康解消法を持つ人の割合 を施者数 を知っている人の割合 を・医療機関数 般送割合 ・CG) の受診率(胃が 令和2年度決算 533,556  い身の健康に関いを・の改正が、頻繁にあり、受診希望者の増加	(市民健康意識調査) 意識調査) (市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) (市民健康意識調査) (市民健康意識調査) (市民世康意識調査) (単位:円)	歳 % 人 % % 人 % り % り が が り が り が り が り の の の の の の の の の の の の の	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 9456年35.0(H22) 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2 (2年度 4,877 理解しても 意を体制をと	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3  ###################################	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45.8 女性72.9 (R1) 6,727 54.6 (H22) 74(R1) 52.9 (仮) 100.0 9.6 令和3年 1 が必要であるるい、 、精査検証 ついまでも証 ついまでも証 ついまでも記 ついまでも記 の利用が	(2年度)2年度)5.080以持持7,000現現状状状25.0239,9325.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.07.239,9327.239,9328.6508.739,932<
標 ③ 事 3 事 事 4 施 費 1 1 1 1 3 1 1 3 1 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	iii iv iv i iii iii iv v vi vii viii ix O事業費 チ円) ・検討 目的に対す	平均寿命(女) 自外の化 健康のため食事に気 自分にためなします。 自分にためたりでする。 自分にためたりでする。 自分にかりける。 方のはでする。 方のはでする。 一のないでする。 一のないでは、 一のないでする。 一般などは、 でもないでする。 のでは、 一のないでする。 一般などは、 のでは、 では、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	は生千対)をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 を施者数 を知っている人の割合 を知のを療機関数 般送割合 でG) の受診率(胃が 令和2年度決算 533,556 心身の健康に関いをきの改正が、気管・質別である。、受診希望者の増加	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 人検診) 市民一人あたり (単位:円) 特ち、各事業等の意義が り、急遽ということもあり が見込まれることによる 自分に合ったストレス係 というのできない状 件数が18%程度増加 果、市内搬送率は減少	歳 % 人 % % 人 % 人 % り % り が が り が り が り が り が り が り が り が り が り が り が り が り に が い に が に が に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 9456年35.0(H22) 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2 (2年度 4,877 理解しても 意を体制をと	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3  ###################################	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45.8 女性72.9 (R1) 6,727 54.6 (H22) 74(R1) 52.9 (仮) 100.0 9.6 令和3年 1 が必要であるるい、 、精査検証 ついまでも証 ついまでも証 ついまでも記 ついまでも記 の利用が	(2年度)2年度)5.080以持持7,000現現状状状25.0239,9325.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.07.239,9327.239,9328.6508.739,932<
標 ③ 基業指標 ④ 施費(= IV 記 記 記 記 記 記 記 記 の に る に る に る に る に は の に に に に に に に に に に に に に	iii iv iv i iii iii iv v vi vii viii ix O事業費 チ円) ・検討 目的に対す	平均寿命(女) 自分の健康(注) 乳児死亡率(出 健康のため食事に気: 運動習慣者の 自分に合ったストレス( フッ化物洗の役割 病院・一般教室( 予防接種健(検)診( 令和元年度決算 479,264 若い世代から、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	は生千対)をつけている市民割合 割合(市民健康 解消法を持つ人の割合 を施者数 を知っている人の割合 を知のを療機関数 般送割合 でG) の受診率(胃が 令和2年度決算 533,556 心身の健康に関いをきの改正が、気管・質別である。、受診希望者の増加	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) 人検診) 市民一人あたり (単位:円) 特ち、各事業等の意義が り、急遽ということもあり が見込まれることによる 自分に合ったストレス係 というのできない状 件数が18%程度増加 果、市内搬送率は減少	歳 % 人 % % 人 % 人 % り % り が が り が り が り が り が り が り が り が り が り が り が り が り に が い に が に が に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 9456年35.0(H22) 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2 (2年度 4,877 理解しても 意を体制をと	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3  ###################################	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 男性45.8 女性72.9 (R1) 6,727 54.6 (H22) 74(R1) 52.9 (仮) 100.0 9.6 令和3年 1 が必要であるるい、 、精査検証 ついまでも証 ついまでも証 ついまでも記 ついまでも記 の利用が	(2年度)2年度)5.080以持持7,000現現状状状25.0239,9325.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.07.239,9326.5.06.5.07.239,9327.239,9328.6508.739,932<
標 ③ 基業指標 ④ 本成標 IV 課現状 ・ 会策の ・ では、 ・	iii iv iv i iii iii iv v vi vii viii ix O事業費 チ円) ・検討 目的に対す	平均寿命(女) 自分の健率(世 健康のため食事に気 自分に合ったストレス/ フッ化物医のと物質者の 自分に合ったストレス/ フッ化物医の般教率( 方、内防接種(検) 予種健(検) を和元年度決算 479,264 若い世代めらいより める必要がある。 3一部未達成 千拡期から子育て期	生千対) をつけている市民割合 割合(市民健康解消法を持つ人の割合 に施者数 を知った療機関数 般送。CG) の受診率(胃が 令和2年度決算 533,556  ひ身の健康に関係にあり の改正が、望者の増加 はまでの切れ目のない であります。	(市民健康意識調査) 意識調査) 合(市民健康意識調査) 合(市民健康意識調査) ん検診) 市民一人あたり (単位:円) 特ち、各事業等の意義が り、急遽ともあることによる 自分に対したことによる 自分に対ができないも レス解消ができないも 件数が18%程度増減少 により、市の胃がん検 でき援の充実や、高齢化 健康づくりや生活習慣が	歳 % 人 % % % % % % % % % % % % %	80.9(H27) 87.2(H27) 55.5 2.7 76.2(H22) 9456年35.0(H22) 66,185 54.6(H22) 72 56.7 98.4 11.2 (2年度 4,877 里解しても きめ、出たも もついる。Hがいる。内側 が減少し	80.9(H27) 87.2(H27) 58.5 1.5 79.3  ##45.5%#43.1  ##62.5%#43.2  6,929 54.6(H22) 74 49.9 100.0 10.6 決算)  同らうことが表示があるかい。 はないできな対応があるかい。 はないできながあるかい。 はないできながあるからないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	年度 80.9 (H27) 87.2 (H27) 58.5 (R1) 調査中 79.3 (H1) 別性45 多女性34 (IRI) 月性45 多女性34 (IRI) 52.9 (仮) 100.0 9.6 令和3年 1 が必要であるが、特査をあるが、特査をである。、 れるである。、 たと世がの利用が、 ひと思われる	(2年度)2年度)22年度30以上42年度42年度55.025.025.026.027年度28年